



# 争いか? 平和か? 決めるのは僕たちだ

敵対する若者たちのオーケストラ、コンサートまで21日間の合宿の行方は—  
最後にたどり着く唯一無二の音楽に、世界中が涙した

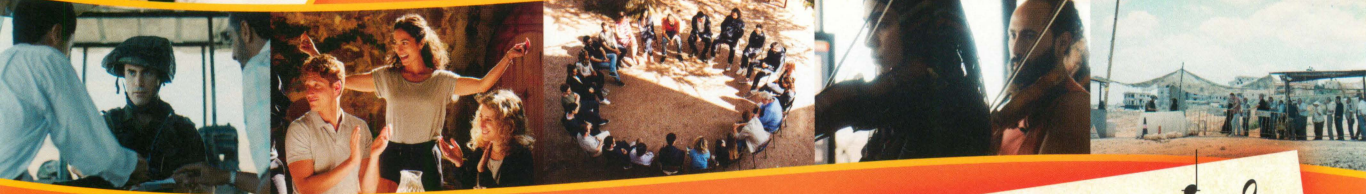
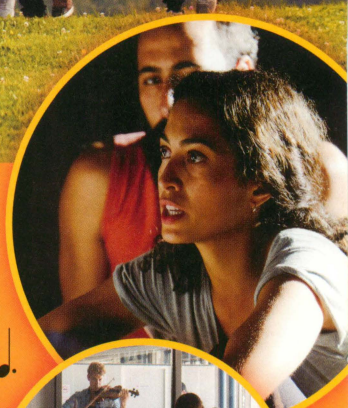


クラシックの名曲の数々

- ラヴェル「ボレロ」
- バッハ「カンノン」
- ヴィヴァルディ「四季」より《冬》
- ドヴォルザーク  
交響曲第9番「新世界より」

“世界で最も解決が難しい”とされる紛争で今この時も闘うパレスチナとイスラエルから、音楽家を夢見る若者たちを集めてオーケストラが結成される——。現実にはあり得ない物語に見えるが、実在するユダヤ・アラブ混合の管弦楽団に着想を得たという驚きの映画が完成した。若者たちの対立と葛藤、恋と友情を彩るのは、誰もが知るクラシックの名曲の数々。彼らを導くマエストロに『ありがとう、トニ・エルドマン』のペーター・シモニェック。この極上のヒューマンドラマは、アメリカ、ヨーロッパの国際映画祭で上映され、熱い喝采のもと4つの観客賞に輝いた。

「クレッシェンド」とは、「だんだん強く」を意味する言葉。音楽により生まれた小さな共感が、やがて世界に大きく響きわたっていく。ラストに待つ魂の協奏が、パンデミックや格差による分断の時代に、温かな希望の光をもたらす感動作。



STORY 世界的指揮者のスポルクは、紛争中のパレスチナとイスラエルから若者たちを集めてオーケストラを編成し、平和を祈ってコンサートを開くという企画を引き受ける。オーディションを勝ち抜き、家族の反対や軍の検問を乗り越え、音楽家になるチャンスを掴んだ20余人の若者たち。しかし、戦車やテロの攻撃にさらされ憎み合う両陣営は激しくぶつかり合ってしまう。そこでスポルクは彼らを南チロルでの21日間の合宿に連れ出す。寝食を共にし、互いの音に耳を傾け、経験を語り合い…少しずつ心の壁を溶かしていく若者たち。だがコンサートの前日、ようやく心が一つになった彼らに、想像もしなかった事件が起きる——。

監督:トール・ザハヴィ 出演:ペーター・シモニェック「ありがとう、トニ・エルドマン」、ダニエル・ドンスコイ、サブリー・アマール  
2019年/ドイツ/英語/ドイツ語/ヘブライ語/アラビア語/112分/スコープ/カラー/5.1ch/原題:CRESCENDO #makemusicnotwar/日本語字幕:牧野琴子/字幕監修:桐田和江  
配給:松竹 宣伝:ロングライド © CCC Filmkunst GmbH movies.shochiku.co.jp/crescendo/

モデルとなったのは  
巨匠バレンボイムが率いる  
実在のオーケストラ

巨匠指揮者ダニエル・バレンボイムと米文学者エドワード・サイードが、中東の障壁を打ち破ろうと1999年に設立した和平オーケストラ「ウェスト=イースタン・ディヴァン管弦楽団」。現在も世界中でツアーを行うなど活動が続いている。

2022.1.28 fri  
ROADSHOW

新宿東口 伊勢丹メンズ館そば  
新宿ピカデリー  
050-6861-3011  
<https://www.smt-cinema.com/site/shinjuku/>

有楽町イトシア イトシアプラザ4F  
ヒューマン・トラスト・シネマ有楽町  
03-6259-8608 [ftcg.jp](http://ftcg.jp)

池袋駅西口・東武百貨店隣接ルミネ池袋8F  
シネ・リーブル池袋  
03-3590-2126 [ftcg.jp](http://ftcg.jp)